

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国立ハンセン病療養所施設費		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和24年度～		担当課室	国立病院課国立ハンセン病療養所管理室		室長：古川浩二	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-2 難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・厚生労働省設置法(平成11年法律第97号)第16条 ・ハンセン病問題の解決の促進に関する法律(平成20年法律第82号)		関係する計画、通知等	・国立ハンセン病療養所における療養体制の充実に係る決議(衆参) 衆議院における決議(平成21年7月9日) 参議院における決議(平成22年5月21日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律(平成20年法律第82号)第2条第3項に規定する入所者(国立ハンセン病療養所に入所している者に限る。)の療養環境改善等のための施設整備等を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	入所者の良好かつ平穏な療養・生活環境の確保を図るため、国立ハンセン病療養所の建物、その他の施設の整備を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算					
		繰越し等	▲ 651	769	2,065	2,096	
		計	5,012	6,403	7,303	7,032	4,958
	執行額	4,992	6,399	6,961			
	執行率(%)	99.6%	99.9%	95.3%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律(平成20年法律第82号)第3条に基づき、国立ハンセン病療養所の入所者が地域社会から孤立することなく、安心して豊かな生活を営むための施策であることから、定量的な成果目標は示せない。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律(平成20年法律第82号)第3条に基づき、国立ハンセン病療養所の入所者が地域社会から孤立することなく、安心して豊かな生活を営むための施策であることから、定量的な活動指標は示せない。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	旅費	7	7	施設解体経費の増 整備内容の効率化による減			
	事務費	225	353				
	施設費	4,704	4,598				
計	4,936	4,958					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業の目的や必要性等について精査した結果、現段階では、特段問題はない。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	本事業の必要性は認められるところであるが、優先順位を付けるなど予算の効率化を図ること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、国立ハンセン病療養所の入所者の良好かつ平穏な療養・生活環境の確保に支障のない範囲にて整備内容の効率化を図り経費106百万円削減したが、使用していない建物の解体撤去に要する経費を増額する。(▲106百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省

6,961百万

円



A

国立ハンセン病療養所（13施設）
円

6,956百万

（内訳）上位10施設

国立療養所星塚敬愛園

840百万円

国立療養所宮古南静園

826百万円

国立療養所多磨全生園

824百万円

国立療養所菊池恵楓園

786百万円

国立駿河療養所

685百万円

国立療養所松丘保養園

678百万円

国立療養所邑久光明園

621百万円

国立療養所長島愛生園

575百万円

国立療養所大島青松園

508百万円

国立ハンセン病療養所の施設整備

資金の流れ
（資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

A. 国立療養所星塚敬愛園			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事務費	設計費、工事事務費、工事監理費等	22			
施設費	建物、その他の施設の整備費	818			
計		840	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 国立療養所星塚敬愛園

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	飛島建設株式会社	建築工事	421	7	80.3
2	株式会社九電工	電気工事	310	2	92.3
3	大丸建設株式会社	建築工事	88	5	94.1
4	有限会社寺石設計	設計・測量費	7.2	2	90.6
5	株式会社プランディ	設計費	6.8	1	85.6
6	株式会社綜企画設計	設計費	4	4	42.1
7	株式会社しろやま建設	測量費	0.9	随意契約	
8	デジショップベル	文具・消耗品費	0.7	随意契約	
9	株式会社レイメイ藤井	文具・消耗品費	0.5	随意契約	
10	株式会社イオリ技研コンサル	測量費	0.4	随意契約	